

県民の幸せな**みらい**、県勢発展のために皆様の声をお聞かせください

秋田県議会 会派会報

みらい

No. 4

主な内容

令和2年

9月・12月議会 要旨報告

討議資料

発行責任者/渡部 英治
編集責任者/東海林 洋



希望は信念によって裏打ちされ、信念は先に見える希望によって導かれます
コロナ禍を乗り越えた先に新しい世界が待っています

秋田県議会
建設委員会 副委員長

よし かつ せい げん
吉方清彦

「勝ちたいという気持ちと
勝てるという自信が一番の勝因だ」

これは2019年ラグビーワールドカップで世界ランキング2位のアイルランドに19対12で逆転勝利した後、日本代表のリーチマイケル主将がインタビューに答えた言葉です。まだ記憶に新しいラグビーワールドカップですが、日本はベスト8の素晴らしい成績をおさめました。リーチマイケル氏をリーダーとする日本代表はまさに「一丸」となって強豪を倒し、我々に感動を与えてくれました。

世界中で多大な犠牲を出しているコロナウイルスは、現在ワクチンの開発や科学的な特性解明によって克服できる希望が見えてきております。もっとも、人類が自然に対して簡単に勝利できると考えるのは大変おこがましいことです。しかし、我々は努力と団結によってこの災厄を必ず乗り越えることができます。そして同時進行で、この災厄は社会の大きな変化をもたらしております。

これからは最新の通信技術によって距離の差によらず多くの仕事ができるようになります。何かと中央からの遠さを言われる秋田県ですが、社会の変化に対応することによって飛躍的に成長する可能性があります。

私はそれを信じます。



大館市で製作されているドローン

農業分野やヘリが飛べない時の災害救助など、様々な分野で利用が考えられます。



吉方せいげんはいつでも現場主義!

吉方せいげん事務所

〒016-0854 秋田県能代市豊祥岱1-51
TEL 0185-74-6260 FAX 0185-74-6262

吉方せいげん公式ホームページ <http://www.seigen-y.net/> Facebookもご覧ください。こちらのQRコードから→



よしかた
吉方せいげん
県議会だより



「私たちの地域にとって本当に必要なことは何か」

日々の活動はホームページにて報告しています。ぜひご覧ください。

- 吉方せいげん公式サイト <http://www.seigen-y.net/>
 - フェイスブックにて活動報告 [フェイスブックにて活動報告](#)
-



令和2年12月議会一般質問 再質問

令和2年 12月議会 一般質問要旨 (12月3日)

1. エネルギー政策について

二酸化炭素を出さない社会づくりが進むことは良いことであるが、能代火力発電所が縮小・廃止されては地域経済に大きな影響があるので、十分留意するべきである。

2. 木材産業の成長産業化

木高研で研究している耐火部材はこれからの木造建築に不可欠であるので、産業として成り立つようにさらに後押しするべきである。

3. 投票環境の向上

社会変化に合わせて、選挙の投票の在り方も様々あるべき。共通投票所の設置や移動投票所なども作るべき。



県内の調査活動 建設委員会視察



コロナ禍であっても必要な公共事業は進められます。河川工事や道路の拡幅などは長い期間がかかります。



開通した鷹巣西道路
大館能代空港I.Cに
つながります。

◀路面は透水性舗装
ですが、なかなか
直接見ることはあ
りません。



南極基地の倉庫や火山シェルターとして使われる金属板によるドーム。トンネルなどで多用されていますが、県内で作られています。



今冬の県南部の積雪は大きな被害も出しました。能代地区にいとその被害が感じにくいので、個人的に視察に行きました。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業等について計上しました。

9月補正予算の主な内容

●新興感染症対策事業 …………… 4億855万円

- ①民間検査機関検査体制整備事業
- ②帰国者・接触者外来設置整備事業
- ③新型コロナウイルス検査体制整備事業
- ④新型コロナウイルス感染症対策協議会等の運営等

●介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業 …………… 1億8,576万円

重症化リスクの高い高齢者が入所する介護施設等において、感染拡大を防止するための簡易陰圧装置設置に要する経費に対して助成する。

●新 新型コロナ感染拡大防止対策地域交通支援事業 …………… 4,501万円

安全・安心な輸送サービスの提供を図るため、バス事業者等が実施する感染拡大防止対策について国と協調して助成する。

●新 空港施設感染防止対策支援事業 …… 2,173万円

県内空港の利用者が安全・安心に空港を利用できる環境を整備するため、空港施設の改修等を行う。

●新 新たな旅行スタイルに対応する宿泊施設支援事業 …………… 1億6,027万円

新たな旅行スタイルに対応した魅力的な施設づくりを支援するため、設備投資に必要な経費を助成する。

令和2年度 一般会計 補正予算

247億7,540万円

補正後の規模 **6,782億1,302万円**

●新 秋田米生産・販売体制緊急支援事業 …………… 4億3,542万円

米の需要が大幅に落ち込み、米価の下落が懸念されることから、秋田米が産地間競争に打ち勝てるよう生産から販売までの体制強化など総合的に支援する。

●観光施設魅力向上事業 …………… 4億8,854万円

県有観光施設において、感染収束後の誘客促進に向けた改修等を行う。

●新 自然の中でワーケーション推進事業 …………… 9,332万円

自然公園や自然ふれあい施設におけるワーケーション環境を整備するとともに、自然公園の魅力情報を発信する。

●医療提供体制整備費補助事業 …… 1億3,722万円

救急医療等に要する設備整備を行う医療機関に対し助成する。

●新 能代科学技術高等学校整備事業 …………… 2億888万円

敷地内における生徒の安全対策を強化するとともに、軟弱地盤対策等を講じることに伴い、総事業費を増額する。

9月議会 一般質問

渡部 英治 [大仙市・仙北郡]

- ◆ 佐竹県政3期12年の総括と4選出馬について
- ◆ コロナ禍の感染防止対策と経済対策について
- ◆ コロナ禍の誹謗中傷対策と児童虐待対策について
- ◆ コロナ禍の花火産業への支援について
- ◆ 「住みよさ秋田」アピールで移住・定住の促進について



9月議会 総括審査

東海林 洋 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症に係る経済対策について
 - ・ 事業の進捗状況と効果の検証について
 - ・ 支援対象業種の把握と今後の支援策について
- ◆ 「次世代農工連携拠点センター(仮称)」の設備について
 - ・ センターの取組内容について
 - ・ 産業化を視野に入れた取組について



三浦 英一 [由利本荘市]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症に関する諸課題について
 - ・ 陽性者に係る情報の公表のあり方について
 - ・ 祭事やイベントの開催について
 - ・ 雇用の維持に向けた支援策について
 - ・ 飲食業への支援について
- ◆ クマ対策について



佐藤 正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 新型コロナウイルス感染症対策について
- ◆ 交流事業の在り方と経済の立て直しについて
- ◆ 人材不足が顕著な業種への対策について
- ◆ スタジアム整備について



令和2年
10月16日～11月5日

決算特別委員会

一般会計および特別会計の
決算について審査

副委員長
鳥井 修 [秋田市]



総括審査

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 医療ネットワーク
推進事業について
- ◆ CCRCについて
- ◆ 犯罪を起こさせない
社会づくりについて

※CCRC：高齢者が健康なうちから
居住し、介護や医療などを継続的
に受けられるコミュニティ



令和2年・第2回定例会
11月26日～12月22日

12月議会

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症への対応に要する経費のほか、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為等について計上しました。

12月補正予算の主な内容

新 診療・検査医療機関体制整備事業 1億4,450万円

新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えるため、かかりつけ医等の身近な医療機関で受診・検査を実施する「診療・検査医療機関」の体制を整備する。

新 修学旅行キャンセル料等支援事業 … 3,076万円

修学旅行を中止又は延期した場合の負担軽減を図るため、県立学校及び私立高校の保護者が負担するキャンセル料等について支援する。

新 国内定期航空路線緊急支援事業 … 1億491万円

- ①国内定期航空路線着陸料等支援事業
(対象期間：令和2年8月1日～令和3年2月28日)
- ②大館能代空港東京羽田線2往復化支援事業
(対象期間：令和2年度中の約1ヶ月間)

● 医療提供体制整備費補助事業 …… 3,311万円

へき地医療、がん診療等に要する設備整備を行う医療機関に対し助成する。

令和2年度 一般会計 補正予算

19億 4,535万円

補正後の規模 **6,801億 5,837万円**

**● 新型コロナウイルス感染症の拡大防止における
慰労金支給事業 …… 19億 5,560万円**

感染リスクを伴う環境の中で職務に従事する、医療機関や介護・障害福祉サービス事業所等の職員等に対して支給する慰労金について、対象者の範囲の拡大等に伴い事業費を増額する。

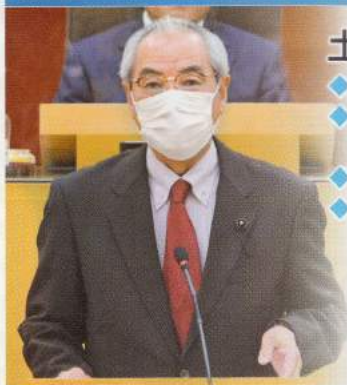
● 地域医療介護総合確保基金積立金 …… 17億 5,313万円

地域における医療・介護の充実を図るための事業に活用する基金の積み増しを行う。

● CSF等緊急防疫対策事業 …… 4,655万円

CSF(豚熱)発生を予防するため、本県がワクチン接種推奨地域に指定された場合に備え、飼育豚への接種体制を整備する。

12月議会 一般質問



土谷 勝悦 [横手市]

- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ 新型コロナウイルス感染症の
影響について
- ◆ 地球温暖化について
- ◆ 新屋演習場の平和利活用について

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ 日本のエネルギー政策と
能代火力発電所の存続について
- ◆ 耐火試験炉を使った林業・
木材産業の成長産業化について
- ◆ 社会変化に合わせた投票環境の向上について



12月議会 総括審査



三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 新型コロナウイルス
感染症対策について
- ◆ 新スタジアムの今後について
- ◆ 知事選の4選出馬に向けた
抱負について

鳥井 修 [秋田市]

- ◆ コロナ禍における県政運営について
- ◆ 知事の政治姿勢について
- ◆ エネルギー政策について
 - ・ 水素エネルギーの活用について
 - ・ 二酸化炭素貯留技術の実証実験について
 - ・ 洋上風力発電について

